

2021年2月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年10月9日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <https://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小笠原 浩

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 林田 歩 TEL 03-5402-4564

四半期報告書提出予定日 2020年10月12日 配当支払開始予定日 2020年11月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2021年2月期第2四半期	186,846	△11.8	13,294	△8.3	13,109	△7.4	9,646	△5.2
2020年2月期第2四半期	211,780	—	14,494	—	14,161	—	10,172	—

	親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	百万円	％	百万円	％	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	9,510	△5.3	8,446	—	36.38	—	36.37	—
2020年2月期第2四半期	10,042	—	△2,307	—	38.24	—	38.23	—

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	％	％
2021年2月期第2四半期	446,893	—	232,347	—	229,685	—	51.4	—
2020年2月期	450,127	—	231,167	—	228,362	—	50.7	—

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2021年2月期	—	12.00	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	12.00	24.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2021年2月期の期末配当について未定としておりましたが、新たに算出しましたので公表いたします。

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
通期	366,846	△10.7	22,294	△7.9	22,509	△8.7	15,510	△0.4

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2021年2月期の通期連結業績予想について未定としておりましたが、新たに算出しましたので公表いたします。

決算に関する詳細情報として、当社ウェブサイト（<https://www.yaskawa.co.jp>）に本日公表の決算補足説明資料を掲載しております。併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	266,690,497株	2020年2月期	266,690,497株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	5,291,422株	2020年2月期	5,314,950株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	261,384,613株	2020年2月期2Q	262,597,002株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2020年10月12日（月）に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは2020年5月28日提出の有価証券報告書より、会計基準の統一による経営管理の高度化および資本市場における財務情報の国際的な比較可能性向上を目的として、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しております。また、2020年度より全社費用の配賦方法の変更なども行っています。

これにより前年同期の数値は、これらの変更影響を加味した上で算出しています。

①2021年2月期第2四半期(2020年3月1日～2020年8月31日)の経営成績

当第2四半期における当社グループの経営環境は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、グローバルで設備投資を控える動きが継続するなど厳しい状況となりました。そのような中、中国においては生産活動の正常化がいち早く進み、ニューインフラ関連を中心とした投資が積極的に行われたほか、自動車市場においても回復の兆しがみられました。

このような環境において当社グループの業績は、ACサーボモータ・コントローラ事業において中国の売上が伸長した一方、ロボット事業を中心にお客さまの工場の操業低下による影響を受け、売上収益が前年同期比で減少しました。営業利益は売上の減少により減益となりましたが、営業利益率は経費の抑制により前年同期から改善しました。

なお、当期における当社グループの地域別の経営環境は以下のとおりです。

- 日 本： IT投資の増加により半導体・電子部品関連の設備投資は底堅く推移しましたが、自動車市場などの需要は総じて伸び悩みました。
- 米 国： 半導体市場では設備投資が継続しましたが、オイル・ガス市場や自動車市場の需要が低迷するなど、全般的には低調に推移しました。
- 欧 州： 自動車をはじめ市場全般で需要は低調に推移しました。
- 中 国： 製造業全般で生産活動の正常化が進み、次世代通信規格「5G」関連などへの投資が積極的に行われました。また、中国国内における公共インフラ関連の設備投資も堅調に推移しました。

中国除くアジア：韓国における半導体市場などで設備投資が底堅く推移したものの、アセアンを中心に自動車関連の需要は伸び悩みました。

この結果、当期の経営成績は以下のとおりです。

	2020年2月期 第2四半期連結累計期間	2021年2月期 第2四半期連結累計期間	前年同期比
売 上 収 益	2,117億80百万円	1,868億46百万円	△11.8%
営 業 利 益	144億94百万円	132億94百万円	△8.3%
親会社の所有者に帰属する 四 半 期 利 益	100億42百万円	95億10百万円	△5.3%
米 ド ル 平 均 レ ー ト	109.22円	107.22円	△2.00円
ユ ー ロ 平 均 レ ー ト	122.59円	120.41円	△2.18円
中 国 人 民 元 平 均 レ ー ト	15.91円	15.23円	△0.68円
韓 国 ウ ォ ン 平 均 レ ー ト	0.093円	0.089円	△0.004円

②セグメント別の状況

当社グループでは、事業内容を4つのセグメントに分けています。

当期の各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

モーションコントロール	売上収益	858億65百万円	(前年同期比 △8.1%)
	営業利益	124億31百万円	(前年同期比 +4.4%)
<p>モーションコントロールセグメントは、ACサーボモータ・コントローラ事業とインバータ事業で構成されています。</p> <p>ACサーボモータ・コントローラ事業における中国の売上が増加した一方、インバータ事業での米国の販売が落ち込みました。この結果、セグメント全体では前年同期比で減収となりましたが、中国の売上伸長に伴う収益性の改善や経費抑制の効果により営業利益は増加しました。</p> <p>[ACサーボモータ・コントローラ事業]</p> <p>中国において電子部品や金属加工機向けなどの売上が伸長したことに加え、米国などで半導体関連の需要が底堅く推移するなど、売上は堅調に推移しました。</p> <p>[インバータ事業]</p> <p>中国のインフラ関連が堅調だったものの、米国のオイル・ガス関連需要が大きく落ち込むなど、売上は減少しました。</p>			
ロボット	売上収益	653億96百万円	(前年同期比 △18.9%)
	営業利益	24億86百万円	(前年同期比 △36.7%)
<p>自動車市場においてはお客さまの工場の操業低下により設備投資が抑制され、売上は伸び悩みました。</p> <p>一般産業分野では、中国の5G関連需要に加え、コロナ禍における自動化ニーズの加速を背景とした投資を積極的に行う動きがみられました。また、半導体ロボットの販売が国内や韓国などで堅調に推移しました。</p> <p>セグメント全体での営業利益は、経費抑制を進めたものの売上の減少や操業度の悪化により減少しました。</p>			
システムエンジニアリング	売上収益	244億25百万円	(前年同期比 △7.2%)
	営業利益	1億95百万円	(前年同期比 3億77百万円改善)
<p>システムエンジニアリングセグメントは、環境・社会システム事業と、産業用オートメーションドライブ事業で構成されています。</p> <p>セグメント全体の売上収益は国内を中心に減少したものの、営業利益は構造改革や新製品の市場投入効果などで改善しました。</p> <p>[環境・社会システム事業]</p> <p>太陽光発電用パワーコンディショナの販売は新製品の市場投入効果などにより改善した一方、大型風力発電用電機品や上下水道用電気システム関連の売上が新型コロナウイルスの影響などで減少しました。</p> <p>[産業用オートメーションドライブ事業]</p> <p>鉄鋼プラント関連を中心に売上は総じて堅調に推移しました。</p>			
その他	売上収益	111億59百万円	(前年同期比 △2.3%)
	営業利益	△2億7百万円	(前年同期比 1億37百万円悪化)
<p>その他セグメントは、物流サービス事業などで構成されています。</p> <p>前年同期に対し、売上収益は国内を中心に減少し、営業利益は悪化しました。</p>			

(2) 財政状態に関する説明

①資産 4,468億93百万円（前連結会計年度末比 32億34百万円減少）

現金及び現金同等物やたな卸資産等が増加した一方、営業債権やその他の流動資産の減少により、流動資産が前連結会計年度末に比べ32億40百万円減少しました。また、有形固定資産等が減少した一方で、使用権資産や繰延税金資産等の増加により、非流動資産が前連結会計年度末に比べ5百万円増加しました。

②負債 2,145億45百万円（前連結会計年度末比 44億14百万円減少）

短期借入金が増加等により、流動負債は前連結会計年度末に比べ9億14百万円増加しました。一方、長期借入金の減少等により、非流動負債は前連結会計年度末に比べ53億28百万円減少しました。

③資本 2,323億47百万円（前連結会計年度末比 11億79百万円増加）

在外営業活動体の換算差額の減少等によりその他の資本の構成要素が減少した一方、利益剰余金が増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期（2020年3月1日～2021年2月28日）の連結業績予想を以下のとおりといたします。

当社の需要動向は、当下半期から翌連結会計年度にかけて緩やかに回復に向かうことを想定しています。

また、当社を取り巻く環境では、ACサーボ・コントローラ事業における半導体・電子部品市場の底堅い動きやロボット事業における自動車市場の緩やかな回復傾向など、一部に明るい兆しがみられます。しかしながら、当連結会計年度中は新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う人の移動制限などが見込まれることに加え、米中貿易摩擦の再燃などにより経済活動の本格的な回復までには時間を要することが想定されます。

なお、2020年9月1日から2021年2月28日までの期間における平均為替レートは、104.0円／米ドル、123.0円／ユーロ、15.40円／元、0.090円／ウォンを想定しています。

	2021年2月期 連結業績予想
売上収益	366,846百万円
営業利益	22,294百万円
税引前利益	22,509百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益	15,510百万円

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	40,307	45,734
営業債権	117,886	109,073
たな卸資産	101,975	106,593
その他の金融資産	1,656	1,805
その他の流動資産	19,383	14,762
流動資産合計	281,208	277,968
非流動資産		
有形固定資産	80,355	78,735
のれん	6,402	6,545
無形資産	18,497	18,146
使用権資産	10,910	12,263
持分法で会計処理されている投資	8,079	8,655
その他の金融資産	25,513	24,727
繰延税金資産	16,093	16,869
その他の非流動資産	3,066	2,981
非流動資産合計	168,918	168,924
資産合計	450,127	446,893

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	54,730	54,245
借入金	35,595	36,716
未払法人所得税	1,033	1,774
リース負債	2,272	2,364
その他の金融負債	4,493	4,490
引当金	928	791
その他の流動負債	39,492	39,076
流動負債合計	138,545	139,459
非流動負債		
借入金	35,859	30,520
リース負債	7,852	9,125
その他の金融負債	210	167
退職給付に係る負債	30,468	29,149
繰延税金負債	703	1,025
引当金	1,403	1,504
その他の非流動負債	3,916	3,593
非流動負債合計	80,414	75,085
負債合計	218,960	214,545
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	30,562	30,562
資本剰余金	28,161	28,091
利益剰余金	194,558	197,012
自己株式	△22,109	△22,021
その他の資本の構成要素	△2,810	△3,959
親会社の所有者に帰属する持分合計	228,362	229,685
非支配持分	2,805	2,662
資本合計	231,167	232,347
負債及び資本合計	450,127	446,893

(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書
 (要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月 1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月 1日 至 2020年8月31日)
売上収益	211,780	186,846
売上原価	△146,374	△130,294
売上総利益	65,405	56,551
販売費及び一般管理費	△51,880	△43,885
その他の収益	1,090	960
その他の費用	△120	△332
営業利益	14,494	13,294
金融収益	800	386
金融費用	△1,721	△1,087
持分法による投資損益	588	516
税引前四半期利益	14,161	13,109
法人所得税費用	△3,989	△3,462
四半期利益	10,172	9,646
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	10,042	9,510
非支配持分	129	136
合計	10,172	9,646
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	38.24	36.38
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	38.23	36.37

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年3月 1日 至 2019年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年3月 1日 至 2020年8月31日）
四半期利益	10,172	9,646
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融 資産の純変動額	△1,292	319
確定給付制度の再測定額	498	378
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持 分	10	8
合計	△783	707
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△11,692	△1,910
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動 額	△3	2
合計	△11,695	△1,907
その他の包括利益合計	△12,479	△1,200
四半期包括利益合計	△2,307	8,446
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	△2,188	8,405
非支配持分	△119	40
合計	△2,307	8,446

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2019年3月1日残高	30,562	28,213	191,692	△12,487	5,987	243,967	2,950	246,917
四半期利益	—	—	10,042	—	—	10,042	129	10,172
その他の包括利益	—	—	—	—	△12,230	△12,230	△248	△12,479
四半期包括利益合計	—	—	10,042	—	△12,230	△2,188	△119	△2,307
自己株式の取得	—	—	—	△7,743	—	△7,743	—	△7,743
自己株式の処分	—	△1	—	58	—	57	—	57
剰余金の配当	—	—	△6,860	—	—	△6,860	△227	△7,088
株式報酬取引	—	△50	—	—	—	△50	—	△50
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社の支配喪失を伴わない変動	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	50	—	△50	—	—	—
その他	—	—	22	—	—	22	—	22
所有者との取引額等合計	—	△51	△6,787	△7,685	△50	△14,575	△227	△14,803
2019年8月31日残高	30,562	28,161	194,946	△20,172	△6,294	227,203	2,603	229,806

当第2四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2020年3月1日残高	30,562	28,161	194,558	△22,109	△2,810	228,362	2,805	231,167
四半期利益	—	—	9,510	—	—	9,510	136	9,646
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,104	△1,104	△96	△1,200
四半期包括利益合計	—	—	9,510	—	△1,104	8,405	40	8,446
自己株式の取得	—	—	—	△3	—	△3	—	△3
自己株式の処分	—	3	—	91	—	95	—	95
剰余金の配当	—	—	△6,796	—	—	△6,796	△124	△6,921
株式報酬取引	—	△72	—	—	—	△72	—	△72
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—	15	15
子会社の支配喪失を伴わない変動	—	△1	—	—	—	△1	△74	△76
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	44	—	△44	—	—	—
その他	—	—	△304	—	—	△304	—	△304
所有者との取引額等合計	—	△70	△7,056	88	△44	△7,082	△184	△7,266
2020年8月31日残高	30,562	28,091	197,012	△22,021	△3,959	229,685	2,662	232,347

- (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。